四青だより

新　年　号　　第 271 号
令和 6 年 2 月発行

発　行　所
一般社団法人四日市青色申告会
【事 務 局】
〒510-0085　四日市市安島１丁目 3-18
四日市市地場産業振興ｾﾝﾀｰ３階
TEL〈059〉351-4159（代）
FAX〈059〉351-4153
http://www.4aoiro.com

新年ごあいさつ

会　長　柿澤芳喜

新年明けましておめでとうございます。
輝かしい令和６年の初春をお健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。
平素は、当会活動にご理解ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。
新年早々、能登半島地震が発生いたしました。亡くなられた方、被災された皆様方には心よりお見舞い申し上げます。
当会としては、新型コロナウイルスもほぼ収束傾向の中、会の事業も平時の状態に戻りつつあり安定した運営も出来ております。
また、昨年インボイス制度が導入されてから初めての確定申告をむかえます。
消費税の申告が増加しそうです。事務局としても対応しなければと思っています。
青色申告会としては、会員の増強にも力を入れなければなりません。
その為には、広報活動、青色コーナー、新規入会キャンペーン等を通じて会員の増強を進めたいと思います。どうぞ宜しくお願いいたします。
結びに、会員の皆様方の事業の繁栄そして素晴らしい年になります様心から祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

§行　事　予　定

2月	
1(木)~8(木)	第５回パソコン会計指導会
8(木)	高額者決算確定申告講習会
13(火)	青色コーナー説明会
2 月 15(木)～ 3 月 12 日(火)	確定申告個別相談会

3月	
18(月)･19(火) 22(金)･25(月)	消費税個別相談会
4月	
16(火)	四日市税務連絡協議会総会
23(火)	三重県青色申告会理事会

新年ごあいさつ

四日市税務署長　　二村　眞一

令和６年の年頭に当たり、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

一般社団法人四日市青色申告会の皆様には、日頃から税務行政につきまして、格別の御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

本年が、一般社団法人四日市青色申告会の皆様にとって希望の多い充実した年となりますことをお祈り申し上げます。

近年、税務行政を取り巻く環境は、経済社会のグローバル化やデジタル化の進展等により大きく変化しております。

このような状況下、国税庁においても、納税者の皆様が自発的に納税義務の履行を適正かつ円滑に果たせるよう、昨年６月に「税務行政のデジタル・トランスフォーメーション－税務行政の将来像 2023－」を公表し、「納税者の利便性の向上」、「課税・徴収事務の効率化・高度化等」、「事業者のデジタル化促進」という３つの柱に基づいて、税務行政のデジタル・トランスフォーメーション（DX）を進めていくこととしました。

特に「事業者のデジタル化促進」については、例えば、会計ソフトなどを利用することにより、記帳の正確性の向上や業務の効率化による生産性の向上などが期待されることから、税務を起点とした社会全体の DX を推進してまいりたいと考えているものであります。

さて、新たな年を迎え、間もなく所得税・消費税の確定申告時期となります。

本年の確定申告においても、納税者の利便性向上の観点から、スマホ申告をはじめとした自宅等からの e-Tax 申告をより一層推進してまいります。

また、御承知のとおり、昨年 10 月からインボイス制度が実施され、本年は制度実施後初めての確定申告を迎えることとなります。

インボイス制度につきましては、説明会の開催や個別相談などに取り組んでまいりましたが、確定申告を迎えるに当たり、事業者の皆様が制度の内容を十分に理解して自ら適正な申告・納税が行えるよう引き続き事業者の皆様に寄り添った対応を行うこととしております。さらに、本年、経理の電子化による生産性の向上、記帳水準の向上等に資する観点から電子帳簿保存法が改正され、会計ソフトを利用した記帳への関心が高まっております。そのような中で、確定申告会場におきましては、事業者の方に記帳・帳簿等の保存制度や青色申告制度を正しく理解していただくために、本年も青色・記帳説明コーナーを設置し、多くの方に利用していただけるよう積極的に案内を行う予定です。

一般社団法人四日市青色申告会の皆様におかれましては、青色申告制度の普及と誠実な記帳による適正申告の推進に向けて、青色・記帳説明コーナーの運営に御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

併せて、会員の皆様への記帳及び決算指導におきましても、e-Tax による申告の推進、インボイス制度の定着、電子帳簿保存法への対応等に、引き続きお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに当たりまして、一般社団法人四日市青色申告会のますますの御発展と会員の皆様の御健勝並びに事業の御繁栄を祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。

会員研修旅行(福井)

11 月 28 日(火)22 名のみなさんと日帰りで福井県･若狭へ研修旅行に行ってきました。出発後、毎年恒例のＤＶＤによる税務の研修を行い、改めて税務のあり様を再認識しました。研修を進めながらバスは敦賀『気比神宮』へ。道中雲行きが悪くなり雨に。雨の中の参拝かと思いきや、気比神宮に着く頃には雲の合間から太陽が顔を出し、雨に降られることなく参拝できました。その後は三方五湖へ向かい、湖畔に位置するきらら温泉『水月花』にて若狭膳の会席料理の昼食です。ぐじの塩焼きや若狭牛のしゃぶしゃぶなど 11 品のお料理をお腹いっぱい頂きました。

その後三方五湖レインボーラインを通り、車中からの景色を楽しみながら『日本海さかな街』へ。カニや甘えび、マグロなど新鮮な魚介類の鮮魚店や銘菓などの専門店が軒を並べる海鮮市場。「カニが食べたかったの！」と笑顔で食されていた方や、両手いっぱいにお土産を買われていた方。お買物などを満喫し帰路につきました。

日帰りのバス旅行ではありましたがお腹も気持ちも満たされ充実した日を過ごせました。皆様のご協力でおかげで無事に帰ってくることができ、ありがとうございました。一日中笑いの絶えない楽しい旅行です。来年は、皆様ぜひご参加ください！

日本三大鳥居のひとつ
気比神宮の大鳥居

きらら温泉「水月花」

あなたの保険のホームドクター
保険クリニック

保険クリニック四日市店　〒510-0063 三重県四日市市十七軒町4-18

無料にて保険見直し相談承ります!!

営業時間 / 午前9時～午後6時【完全予約制】土･日･祝日のご相談も承ります。

取扱(引受)保険会社
アフラック(アメリカンファミリー生命保険会社)
ソニー生命・オリックス生命・メットライフアリコ・NKSJひまわり生命
東京海上日動あんしん生命・三井住友海上あいおい生命・メディケア生命
富士生命・ジブラルタ生命・セコム損害保険・三井住友海上火災保険

保険クリニックは、複数の保険会社の保障で比較し、お客さまの立場に立って、お客さまにピッタリな保険を見つけるお手伝いをさせていただきます。

お問合せ
ご予約は
0120-779-365

保険クリニック 四日市店は有限会社ベストマッチが運営しております。

募集代理店
BEST MATCH
有限会社ベストマッチ

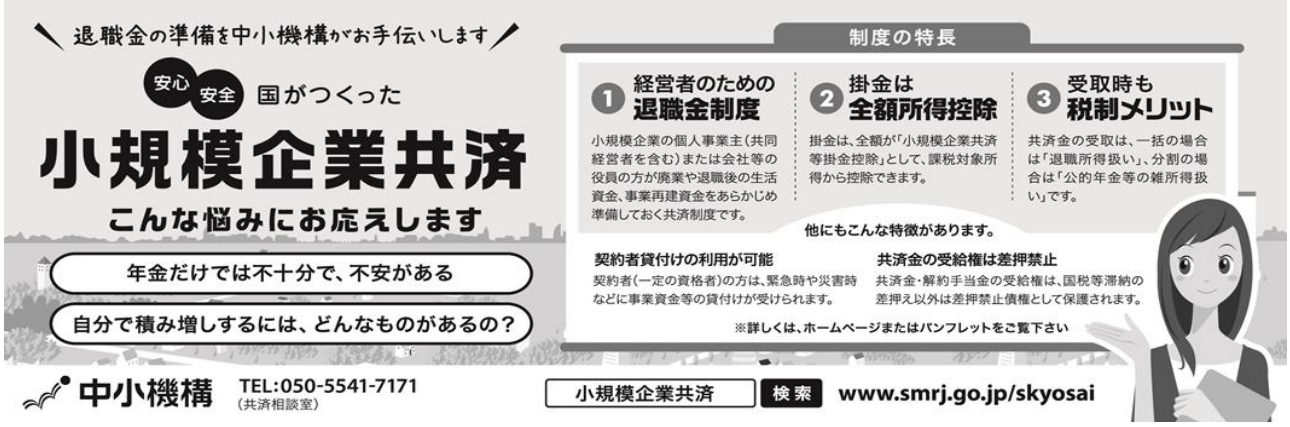
〒510-0063　三重県四日市市十七軒町4-18　http:/www.best-ma.com/　E-mail:info@best-ma.com
Tel.059-351-5552　Fax.059-351-4808　フリーダイヤル 0120-365-575

県連青年部研修会（尾鷲）

去る 10 月 25 日（水）、コロナ禍もほぼ終息した中、数年ぶりに三重県連青年部の視察研修会が三重県・尾鷲市において開催され、当会青年部から増田青年部長、早川監事と国分事務局長の 3 名が参加いたしました。当日は、絶好の秋晴れの中、早朝 7 時に事務局を出発し、早川監事の運転により、集合場所の北村石油店（尾鷲会・会長）を目指して一路尾鷲に向かいました。道中は早朝のおかげか、渋滞もなく順調に尾鷲に到着し、9 時 15 分の待ち合わせ時間より早く他会の青年部員と合流しました。その後、最初の研修先である「株式会社尾鷲物産」の工場見学に向かいました。尾鷲物産は、尾鷲の地元のスーパーマーケット“主婦の店”の水産部門から独立した会社で、現在は、自社によるブリの養殖や、近海マグロ延縄漁などにより調達した魚を 7 つの自社工場施設で加工し、直接消費者に販売しており、第 1 次産業から 3 次産業まで一貫して行っている会社です。見学させていただいた工場では、養殖ぶり等を自動的に 3 枚・5 枚に卸し、全国の量販店、回転寿司等外食店に出荷する工程を見学させていただきました。また、出荷・荷捌き場では、大手回転すしへ出荷されるのを待つ商品が山のように積まれ、最短で当日、または翌日の午前中には東北から中国地方の各店舗へ届けられるの待っている状態でした。

その後、尾鷲物産が運営する「夢古道おわせ」に移動し、海鮮レストラン“イサバヤ”にて新鮮な魚料理をいただきました。中でも、マグロとブリのお造りは感動を覚えるほどのおいしさでした。

昼食後、近くにある「三重県立熊野古道センター」へ徒歩で向かい、熊野古道とその周辺の歴史・文化・自然を実物資料やレプリカ、映像等にて分かりやすく紹介されている常設展示室を見学し、さらに、熊野古道の歴史や四季折々の景観を、ハイビジョン映像により勧奨させていただきました。また、熊野古道センターを見学中、晴天にもかかわらず突然の雷鳴。思いもかけない出来事に全員がびっくりするも、もう一つ尾鷲地方特有の体験をすることができました。

最後に、熊野古道センターから車で 5 分程のところにある、おわせお魚いちば「おとと」で見学を兼ねてお買い物。この施設も尾鷲物産が運営する直売場の一つで、平日にも拘らず沢山のお客様が来店する中、晩酌のお供や家族のおみやげにと、鮮魚や加工品を皆がたくさんの買い求め帰路につきました。

今回の研修会は、コロナウイルス感染症の影響により 3 年ぶりに開催され、また、地理的には遠方にも拘わらず、県内各会から総勢 26 名の青年部員が集まり、久しぶりに部員同士交流を持つことができました。全員が和気あいあいと旧交を温め、情報交換をする様子に、研修目的だけではない大切な意義をあらためて感じることができました。　（事務局）